

# おすすめ本を しようかい ご紹介します



2026

1

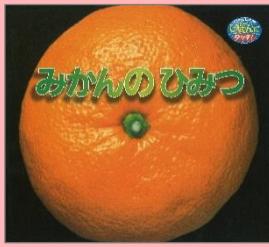
月号

1～2年生くらいから



うらやましいなあ…！  
びようきになつたら、みんなからやさしくされていいな。でも、ほんとにびようきになつたら、おもっていたのとちがつてたんだ。

『あたしもびょうきになりたいな!』  
フランツ=ブランデンベルク／著  
アリキ=ブランデンベルク／絵　ふくもと　ゆみこ／やく  
偕成社

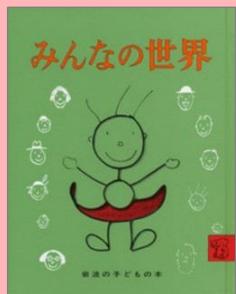


『みかんのひみつ』  
チャイルド本社

みかんのひみつを  
のぞいてみよう

かわをむいてたべる、みかんの「み」。でも、そのなかに、もっともっとちいさなつぶがあるってしit?なんつぶあるか、かぞえてみよう。

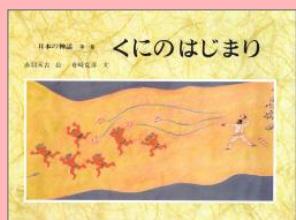
3～4年生くらいから



だから、  
世界はおもしろい  
自分が楽しければいい？  
でも、みんながわらって  
すごせたら、最高だよね。  
だって、みんなで住んで  
るんだもん。世界が樂しくなるには、どうしたら  
いいんだろう？

『みんなの世界』  
マンロー リーフ／文　え　光吉 夏弥／訳 岩波書店

5～6年生くらいから



日本ってどうやって  
できたのだろう？

その昔、世界がまだ水に  
ういた油のようなもので  
しかなかった頃、イザナギ  
とイザナミという男女の  
神様が日本の中を作った  
という神話。

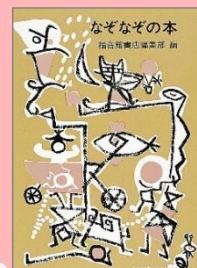
『くにのはじまり』  
赤羽 末吉／絵　舟崎 克彦／文　あかね書房



『オンネリとアンネリのおうち』  
マリヤッタ クレンニエミ／作　マイヤ カルマ／絵  
渡部 翠／訳 福音館書店

オソネリとアンネリは  
大のなかよし♪

いそがしい家族は、ふたりのことなんて気にもとめない。  
だけどある日、ペットやオモチャ、おそろいの服がおかれ  
たふたりだけの家に住むこと  
になり幸せな毎日が始まる！



『なぞなぞの本』  
平坂 寛／文　キッチンミノル／写真  
福音館書店編集部／編　石川 勇／絵  
福音館書店

このなぞなぞ  
解ける？

「口からだして耳からのみ  
こむもの」なあに？  
これはフィンランドのなぞ  
なぞ。この本には、世界中  
で楽しまれてきたなぞなぞ  
がたくさんのっているよ。

PICK  
UP!